

令和4年度9月補正予算の概要について

令和4年9月5日

令和4年度9月補正予算の概要を発表いたします。

今回の補正予算は、
原油価格・物価高騰等への対応を始め、
新型コロナウイルス感染症対策、
福島県沖地震や先月発生した大雨による被害への対応など、
緊急に措置すべき経費について計上いたしました。

その主な内容といたしましては、
原油価格・物価高騰等への対応として、
・光熱費などが増加している
私立学校や社会福祉施設等への支援、
・地域鉄道事業者への運行継続支援、
・輸入粗飼料価格高騰の影響を受けている酪農家への支援、
新型コロナウイルス感染症対策として、
・抗原定性検査体制の継続や感染症患者等への支援、
・ワクチン接種体制や宿泊療養施設の確保、
福島県沖地震への対応として、
・中小企業等の事業継続に向けた施設復旧等への補助、
・阿武隈急行の復旧支援、
大雨による被害への対応として、
・被災した道路や河川の早期復旧、
これらに要する経費を計上いたしました。

以上により、一般会計における補正予算の総額は、
356億2千万円、
本年度予算の累計額は、
1兆3,312億8百万円となります。

福島県財政課

電話 024-521-7089

資料

令和4年度9月補正予算主要事業一覧

(単位：千円)

<一般会計>

1 原油価格・物価高騰等への対応 計 2,464,224

主な内訳

(1) 私立学校への緊急支援 (総務部：私学・法人課)

県独自

34,186

原油価格高騰による光熱費の値上がり分の一部を補助し、私立学校における授業料や施設利用料等への影響を緩和するとともに、保護者負担の軽減を図る。

(2) 社会福祉施設等事業者への緊急支援

県独自

(保健福祉部：社会福祉課、高齢福祉課、障がい福祉課)

1,292,010

原油価格高騰による光熱費や燃料費の値上がり分の一部を補助し、介護や障害福祉サービス等事業者による安定したサービスの提供を支援する。

(3) 地域鉄道事業者への運行継続支援 (生活環境部：生活交通課)

県独自

142,347

原油価格や物価の高騰による第三セクター鉄道等事業者への影響を緩和するため、動力費や修繕費などに要する経費の一部を補助し、地域鉄道の運行継続を支援する。

(4) 輸入粗飼料価格高騰への緊急支援 (農林水産部：畜産課)

県独自

94,800

輸入粗飼料の高騰による酪農家への影響を緩和するため、輸入粗飼料の値上がり分の一部を補助し、酪農経営の安定化を図る。

2 新型コロナウイルス感染症対策 計 11,786,227

主な内訳

(1) 抗原定性検査体制の継続や感染症患者等への支援

(新型コロナウイルス感染症対策本部：医療対策班)

1,517,696

新型感染症の第7波を踏まえた「新型コロナ検査キット配布センター」の運営やPCR検査及び入院費用の公費負担などに要する経費を増額する。

(2) 新型コロナワクチン接種事業

(新型コロナウイルス感染症対策本部：医療対策班)

2, 072, 724

国において、新型コロナワクチン接種期間延長の方針を示したことから、個別接種や大規模接種などに要する経費を増額する。

(3) 宿泊療養施設の確保・運営

(新型コロナウイルス感染症対策本部：医療対策班)

5, 955, 441

新型感染症の第7波を踏まえた宿泊療養施設を確保するため、宿泊施設の借上げや受入体制の強化に要する経費を増額する。

3 福島県沖地震への対応

計 17, 378, 062

主な内訳

(1) 中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業 (商工労働部：経営金融課)

16, 247, 500

被災した中小企業等の事業継続を支援するため、施設や設備の復旧への補助に要する経費を増額する。

(2) 阿武隈急行災害復旧事業費補助金 (生活環境部：生活交通課)

県独自

240, 857

被災した阿武隈急行線について、地域住民の生活交通を確保するため、宮城県や沿線自治体と協調し、復旧費用を補助する。

4 令和4年8月大雨被害からの公共土木施設の復旧 (土木部：河川整備課)

公共事業

376, 600

被災した道路や河川の復旧工事を行う。

5 公共事業・県単公共事業・維持補修費【再掲】

2, 301, 998

(単位：千円)

		農林水産部	土木部	計
普通建設事業	補正額	193,711	▲569,097	▲375,386
	累計額	8,912,383	19,657,203	28,569,586
災害復旧事業	補正額	285,975	373,100	659,075
	累計額	2,808,305	13,036,947	15,845,252
国直轄事業負担金	補正額	296	287,800	288,096
	累計額	1,412,132	16,128,926	17,541,058
公共事業計	補正額	479,982	91,803	571,785
	累計額	13,132,820	48,823,076	61,955,896
県単公共事業	補正額	666,057	808,818	1,474,875
	累計額	16,604,355	70,318,122	86,922,477
合 計	補正額	1,146,039	900,621	2,046,660
	累計額	29,737,175	119,141,198	148,878,373
維持補修費	補正額	15,450	239,888	255,338
	累計額	1,340,197	48,024,292	49,364,489
総 計	補正額	1,161,489	1,140,509	2,301,998
	累計額	31,077,372	167,165,490	198,242,862

令和4年度9月補正予算の概要

(単位：百万円)

1 予算規模

補正額	35,620
本年度予算現計額	1,295,588
本年度予算累計額	1,331,208
前年度同期予算額 (令和3年度9月補正後)	1,362,892
前年度同期比	0.98倍
前年度同期比増減額	▲31,683

2 補正額の財源内訳

地方交付税	5,266
国庫支出金	25,874
繰入金	387
繰越金	2,123
県債	1,615
その他	355

(注) 表示単位未満の端数については、記載区分毎に四捨五入している。

使用料及び手数料の改定

1 使用料（1件）

名 称	改 定 の 内 容	令和4年度 増収見込額 (単位千円)	備 考
福島ロボットテストフィールド使用料	滑走路【一時間につき（夜間）】 ほか 7,300円（新設） ほか	201	施行日 条例公布日
計		201	

2 手数料（1件）

名 称	改 定 の 内 容	令和4年度 増収見込額 (単位千円)	備 考
教育職員免許法関係手数料	免許状有効期間更新手数料 ほか 3,300円（廃止） ほか	△ 7,221	施行日 条例公布日
計		△ 7,221	

～ 東日本大震災以降、これまでの補正予算編成について ～

■ 平成22年度一般会計補正予算総額	170億7,100万円
	【第5号】(平成23年3月22日専決)
	【第6号】(平成23年3月31日専決)
■ 平成23年度一般会計補正予算総額	1兆4,714億4,100万円
	【第1号】(平成23年4月15日専決)
	}
	【第12号】(平成24年3月30日専決)
■ 平成24年度一般会計補正予算総額	2,304億7,100万円
	【第1号】(平成24年5月18日専決)
	}
	【第12号】(平成25年3月29日専決)
■ 平成25年度一般会計補正予算総額	417億3,200万円
	【第1号】(平成25年4月23日専決)
	}
	【第8号】(平成26年3月31日専決)
■ 平成26年度一般会計補正予算総額	2,757億5,600万円
	【第1号】(平成26年7月2日議決)
	}
	【第9号】(平成27年3月31日専決)
■ 平成27年度一般会計補正予算総額	1,511億3,100万円
	【第1号】(平成27年7月1日議決)
	}
	【第7号】(平成28年3月31日専決)
■ 平成28年度一般会計補正予算総額	2,016億4,800万円
	【第1号】(平成28年7月6日議決)
	}
	【第5号】(平成29年3月31日専決)
■ 平成29年度一般会計補正予算総額	▲1,711億7,300万円
	【第1号】(平成29年7月5日議決)
	}
	【第7号】(平成30年3月30日専決)
■ 平成30年度一般会計補正予算総額	▲1,059億7,200万円
	【第1号】(平成30年7月6日議決)
	}
	【第9号】(平成31年3月29日専決)
■ 令和元年度一般会計補正予算総額	533億7,600万円
	【第1号】(令和元年7月4日議決)
	}
	【第10号】(令和2年3月31日専決)
■ 令和2年度一般会計補正予算総額	733億6,300万円
	【第1号】(令和2年5月5日議決)
	}
	【第13号】(令和3年3月31日専決)
■ 令和3年度一般会計補正予算総額	1,366億4,900万円
	【第1号】(令和3年3月22日専決)
	}
	【第19号】(令和4年3月31日専決)
■ 令和4年度一般会計補正予算総額	279億1,100万円
	【第1号】(令和4年4月15日専決)
	}
	【第5号】(令和4年7月6日議決)